

2018年度の事業報告書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人 ひろしまピンクリボンプロジェクト

1. 事業の成果

- (1) 女性医師の出前講座においては、2017年度3高校・短大から、大きく増えて高校6・短大1・大学1と8か所で実施し、女子学生だけでなく、男女共学の2高校で実施することができました。さらに府中市で初めて一般を対象とした講座も開催することができました。
- (2) まちなかりボンサロンは7月に7周年を迎え、西日本の豪雨災害で日程を延期しましたが、多くの患者さんに参加いただいて、記念の集いをすることができました。
- (3) 他の団体と連携し、協力した事業も昨年度より増え、当法人の認知度が高まっていると考えられます。
- (4) カーブピンクリボングッズについては、カーブの全面的な支援のもと、ボールペンを発売することができ、2017年度より売り上げが倍増いたしました。

2. 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	(A) 実施日	(B) 実施場所	(C) 従事者人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位 円)
乳がん患者の支援事業	乳がんに関するレクチャーおよび医療者、患者との交流を目的に誰でも参加できるサロン(まちなかりボンサロン)を開催。	毎月1回	TKP ガーデンシティ広島及びTKP広島本通駅前カファインセンタ	平均12人/月	乳がん患者およびその家族等のべ642人	754,515
	まちなかりボンサロン7周年事業(この7年を振り返り、患者と医療者の交流会を実施)	1/12	TKP ガーデンシティ広島	3人	・乳がん患者 ・医療関係者 約60人	313,698
乳がん啓発事業	女性医師のグループと連携して、乳がんに関する基礎知識を学び、乳がん検診を受診する大切さを知ってもらう学校、地域への出前講座の実施。	9/19 9/20 10/5 10/15 12/14 12/15 1/16 2/6 3/9	女学院大学 比治山女子高校 安田女子高校 山陽女子短大 進徳女子高校 広島女学院高校 広島市立商業高校 呉三津田高校 府中市	16人	学生 約1,600人 一般 50人	29,468
	乳がん患者用のガイドブックを拠点病院等に発送	逐次	当法人事務所	2人	拠点病院の患者多数	3,997

事業名	事業内容	(A) 実施日	(B) 実施場所	(C) 従事者人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位 円)
乳がん啓発事業	一般市民および乳がん患者・家族を対象に、乳がんの知識啓発のための乳がんの学校「ひろしま乳がんアカデミア」を開催。	10/14	県民文化センターホール	40人	・一般 530人	2,265,730
	尾道市周辺の一般市民を対象に乳がんの学校を開催。地元実行委員会とともに準備。主に広報を担当	12/16	しまなみ交流館	2人	・一般 220人	50,324
	「ピンクリボン de カーブ 2018」実行委員会に協力してブース出展し、ピンクリボングッズの普及を中心に啓発活動を行う	5/13	マツダスタジアム	4人	・カーブ観戦者多数	5,911,174
	「Pink Ring 全国キャラバン」若年性乳がん患者さんたちを対象に行う全国キャラバンに協力し、運営等を支援。	7/1	広島大学 広仁会館	3人	・若年性乳がん患者 50人	
	「乳がん月間」アピール 乳がん啓発のため、乳房触診体験学習、アンケートの実施、グッズを使つてのワークショップ等を実施	9/11	マツダスタジアム/かば広場	13人	・カーブ観戦者多数	
	乳腺外科に関わる医師、看護師、放射線技師、薬剤師などの医療従事者が乳がん月間を前にアピールのパフォーマンスを行う	9/11	マツダスタジアム/グラウンド	100人	・カーブ観戦者多数	
	カーブとのコラボレーションにより、ピンクリボングッズを作成。グッズを普及により、乳がんに関心を持ってもらうとともに、経費を除いたグッズ1個あたり100円を患者さんの活動や啓発活動に助成。	年間	協力店舗・HP・イベント会場等	30人	・一般多数	
	「がん検診へ行こうよ」 in マツダスタジアム 2018 (広島県「がん検診へ行こうよ」推進会議主催) がん検診啓発に協力	7/21	マツダスタジアム	3人	・カーブ観戦者多数	0
合計						

(2) その他事業

実施しませんでした。